

平成 30 年度第 1 回文京区東京 2020 オリンピック・パラリンピック推進本部 次第

日時：平成 31 年 1 月 23 日（水）9：30～

場所：庁議室

1. 開会

2. 議題

(1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた取組について

(2) その他

3. 閉会

<資料>

【資料第 1 号】文京区東京 2020 オリンピック・パラリンピック取組基本方針

【資料第 2 号】東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた取組について

【別紙 1】東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組スケジュール

【別紙 2】東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（継続事業）

【別紙 3】東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（新規事業）

【資料第 3 号】スポーツ振興等事業費補助金及び観光インフラ整備支援補助金の活用状況について

<参考資料>

【参考資料 1】平成 30 年度オリンピック・パラリンピック推進事業一覧表

【参考資料 2-1】東京 2020 大会ボランティアの応募状況について

【参考資料 2-2】東京 2020 都市ボランティア応募者数について

【参考資料 3】大河ドラマ「いだてん」主人公金栗四三青春の地文京区プロジェクトについて

○文京区東京 2020 オリンピック・パラリンピック推進本部構成員名簿

文京区東京2020オリンピック・パラリンピック取組基本方針

平成27年1月21日推進本部決定

(1) 趣旨

2020年に向けて、スポーツのみならず、経済や文化、観光、国際交流、教育など、様々な分野で取組が必要であり、大会終了後を見据えながら、全庁一丸となって東京オリンピック・パラリンピックを成功させるための取組基本方針とする。

(2) 取組の方針

① スポーツ、文化を普及し発展させる

- ・アスリートの育成
- ・スポーツの推進
- ・障害者スポーツの普及・促進
- ・歴史、文化の紹介
- ・文化イベントの実施

② 国内外からのお客様を迎えるため、観光・商業の活性化を行う

- ・観光促進
- ・商業振興

③ 大会に向けて気運を高め、区全体でおもてなしをする

- ・ボランティアの養成
- ・多言語対応
- ・国際理解の推進
- ・心のバリアフリーの推進
- ・学校教育におけるオリンピック・パラリンピックの理解
- ・気運の醸成
- ・協力体制の構築

④ 大会を成功させるための準備を行う

- ・練習会場の誘致
- ・バリアフリー化、ユニバーサルデザイン化
- ・多言語化の推進
- ・施設整備、改修
- ・環境整備
- ・防犯、防災の推進

(3) 取組によるレガシー

- ・スポーツ、文化の振興
- ・スポーツ施設の整備・拡充
- ・国内外からの観光客等の増加
- ・文の京の認知度の向上
- ・区内経済の発展
- ・ボランティア制度の確立
- ・区内の協力・連携体制の強化
- ・バリアフリー化などインフラ整備の充実

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた取組について

1 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた取組状況等について

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）へ向けた区の主な取組状況について報告する。

- (1) 東京 2020 大会へ向けた主な取組スケジュール
別紙 1 のとおり
- (2) 東京 2020 大会へ向けた主な取組状況（継続事業）
別紙 2 のとおり
- (3) 東京 2020 大会へ向けた主な取組状況（新規事業）
別紙 3 のとおり

2 東京 2020 大会に関する今後の対応について

(1) 公式練習会場

ハンドボール競技に引き続き、パラリンピックバドミントン競技でのスポーツセンターの使用について、組織委員会より依頼があり、受け入れる方向で協議を進めるとともに、今後、当該施設の使用方法、区民との交流等について、今後、組織委員会及び競技団体等と交渉する。また、区民の利用が一定期間制限されることから、代替施設について関係各所と調整を図る。

＜ハンドボール競技＞

31 年 4 月	使用協定締結
32 年 7 月 14 日～8 月 9 日	公式練習会場使用（1 階及び 2 階観覧席部分）
	※期間前後に設営及び撤去工事を実施予定

＜パラリンピックバドミントン競技＞

31 年 1 月	使用に向けた協議開始
32 年 8 月～9 月	公式練習会場使用（予定）

(2) 区独自ボランティア

東京 2020 大会に一人でも多くの区民が携われるよう、「文京スポーツボランティア」や「文の京まちなか観光案内人」等で活躍されている方や、大会及び都市ボランティアの応募要件に該当しない方々等を募り、区独自のボランティア活動について検討する。

(3) 聖火リレー

聖火リレーに多くの区民が関わることができるよう、セレブレーション（※）の実施について検討する。

※セレブレーション・・・区間内で行われるセレモニー

	2018/H30年度												2019年/H31年度												2020年/H32年度												都のレガシー												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3													
▶ 国・都等の動向	<ul style="list-style-type: none"> ●東京2020 大会開催基本計画(H27年2月) ●国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針(東京都)(H27年2月) 												<ul style="list-style-type: none"> ●男子サッカーW杯 <ul style="list-style-type: none"> ●ハンドボール覚書締結 ●マラソンコース決定 <ul style="list-style-type: none"> ●マスコット決定 ●大会及び都市ボランティア募集 & 書類選考 (7~1月) 												<ul style="list-style-type: none"> ●500日前 (3/12) <ul style="list-style-type: none"> ●なでしこW杯 <ul style="list-style-type: none"> ●ラグビーW杯日本開催 ●聖火リレールート公表 <ul style="list-style-type: none"> ●大会及び都市ボランティア研修 & 採用 (10~3月) 												<ul style="list-style-type: none"> ●聖火リレー ●公式練習 ●競技大会開催 <ul style="list-style-type: none"> リレ"ッ: 7/24~8/9 パ"リレ"ッ: 8/25~9/6 												「2020年に向けた東京都の取組—大会後のレガシーを見据えて—」策定(H27.12) ※大会後のレガシーを見据えた8つのテーマへの取組
フェーズ	取組項目												●最大の歓喜																								区のレガシー												
スポーツ	アスリート育成	☆BJAA (文京ジュニア・アスリート・アカデミー) 【選手の発掘・育成・強化】																																				●スポーツ振興											
	スポーツの推進 (する)	●スポーツ教室実施 ●職員研修												★ストリートラグビー体験																																			
	スポーツの推進 (観る/支える)	●Bリーグ、男子サッカーW杯、男子バスケット—代表強化試合PV												バスケットボールW杯PV ● なでしこW杯PV ● ラグビーW杯PV												●東京大会PV																							
		☆女子サッカークラブ創設・応援																																															
		●スポーツボランティア養成講座 ●バスツアー																																															
		☆スポーツセンターリニューアル事業 ●スポーツネットワーク会議												●スポーツネットワーク会議																																			
		●障害者スポーツへの取組												☆ブラインドサッカーの普及振興(~H32) ●ブラインドサッカー教室、ロービジョンフットサル実施																									●障害者スポーツ										
	●個人利用促進事業 車いすバスケットボール体験会●												★あすチャレ! 運動会																																				
	練習会場の誘致												●スポーツセンター改修工事 ☆リニューアルオープン												●公式練習会場																								
文化	歴史・文化の紹介	☆みんなで楽しむ能プロジェクト ●小中学生を対象に鑑賞、体験を実施																																				●伝統文化等への理解の推進 ●文化振興											
		☆かるたの街文京 ●かるた関連事業の実施 (小中学生向けかるた教室)																																															
		●学校給食での和食文化の継承・紹介 ●和食の日、講習会																																															
		☆まるキャンマーケット																																															
	文化イベントの実施	●シビックコンサート ●日本の響き、世界の調べ ●日本の響き、世界の調べ												●日本の響き、世界の調べ																																			
		●文京ミュージックフェスタ												●文京ミュージックフェスタ																																			
		●秋の文化祭 (区制70周年記念)												●朝活講座																																			
		●文化発信プロジェクト																																															
		●文京アカデミア講座 ●歌壇・俳壇																																															
	国際交流	国際理解の推進	☆カイザースラウテルン姉妹都市提携30周年事業 国際交流フェスタ●												●ドイツホストタウン区民ツアー 国際交流フェスタ●																								●国際交流活性化										
	ホストタウン	☆ホストタウンフェスティバル ☆「ドイツ料理の日」給食 ☆CIRの導入 日本ドイツ親善交流演奏会★												★「ドイツ語講座」「ドイツ文化講座」 ★文京クリスマスマーケット2019																																			
観光・商業	観光促進	☆文京区デジタルジャーニー																																				●観光客の増加 ●区内経済の発展											
		●観光案内標識管理 ☆インバウンド歓迎戦略2018												☆インバウンド歓迎戦略2019																																			
		☆展望ラウンジ超観光拠点化事業																																															
	商業振興	☆商店街エリアプロデュース (重点エリアの選定と活動支援)																																															
		☆ウェルカム商店街 ☆商店街WI-FI整備 ●外国人おもてなしセミナー																																															
		●「来て見て体験」伝統工芸イベントの開催																																															

		2018/H30年度												2019年/H31年度												2020年/H32年度												都のレガシー
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
▶ 国・都等の動向	<ul style="list-style-type: none"> ●東京2020 大会開催基本計画(H27年2月) ●国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針(東京都)(H27年2月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●男子サッカーW杯 ●ハンドボール覚書締結 ●マラソンコース決定 ●マスコット決定 ●大会及び都市ボランティア募集 & 書類選考 (7~1月) 												<ul style="list-style-type: none"> ●500日前 (3/12) ●なでしこW杯 ●ラグビーW杯日本開催 ●聖火リレールート公表 ●新国立競技場完成 ●大会及び都市ボランティア研修 & 採用 (10~3月) 												<ul style="list-style-type: none"> ●聖火リレー ●公式練習 ●競技大会開催 リレール：7/24~8/9 パ・ラリレール：8/25~9/6 												「2020年に向けた東京都の取組—大会後のレガシーを見据えて—」策定(H27.12) ※大会後のレガシーを見据えた8つのテーマへの取組
フェーズ	取組項目	●最大の歓喜																																				区のレガシー
おもてなし	ボランティアの養成	☆おもてなし隊の育成(語学ボランティア)																																				●ボランティア 意欲の向上
		☆スポーツボランティアの育成(再掲) ※リーダー養成 ●大会ボランティア・都市ボランティアの募集に繋げる												☆スポーツボランティアの育成(再掲)																								
		☆文京バックアップーズ																																				
	多言語対応	☆庁内留学inBUNKYO (~H32) ●文京アカデミア講座(異文化理解)																																				
		☆多言語化サポート事業 ●翻訳対象文書の多言語化																																				
		☆文京区版対訳表作成(随時更新) ●ミュージックマップ(英語版)発行																																				
		☆B-ぐるのルートマップ外国語版作成																																				
教育・子ども	心のバリアフリーの推進	「心のバリアフリー」シンポジウム ●ふれあいの集い(スナック車いす、ボッチャ体験コーナー)												●ふれあいの集い(スナック車いす、ボッチャ体験コーナー)																								
	体力・言語力の向上	☆ALTを活用、英検受験機会の保証 ☆英語体験学習事業																																				
		☆健康・体力増進事業(体力向上アドバイザー、トレーナー、専門医の派遣)																																				
	オリパラの理解	☆1日校長先生																																				
		●オリンピック・パラリンピック教育推進校 ☆学校給食での和食文化の継承・紹介(再掲)																																				
		●オリンピック・パラリンピックに向けた図書(外国語図書、オリンピック関連図書の充実、講演会計画、大河ドラマ「いだてん」資料展示)																																				
気運醸成	気運の醸成	☆気運醸成プロジェクト(P R イベント、気運醸成補助事業等)																																				
		●参画プログラムの推進																																				
		●フラッグ装飾・柱巻																																				
		●ふれあいサロン「誰でもスポーツ〜レリオで大注目! ボッチャをやってみよう!〜」/ オリンピック・パラリンピック関連講座																																				
	発信	☆B2F区民ひろばにぎわい化計画 ●男子サッカーW杯PV(再掲)												☆B2F区民ひろばにぎわい化計画 ●ラグビーW杯PV(再掲)												●東京大会PV(再掲)												
	☆オリンピック・パラリンピックこども新聞																																					
	協力体制の構築	☆スポーツセンターリニューアル事業(再掲)												●スポーツネットワーク(再掲) ☆文京バックアップーズ(再掲)																								●連携体制の強化
環境整備	バリアフリー・ユニバーサルデザイン	☆バリアフリー基本構想(重点整備地区別計画に基づく特定事業、施設のバリアフリー化)																																				
	多言語化の推進	●区有施設及び区内の多言語対応(随時更新) ☆区内統一案内標識の多言語化及び設置																																				
		●ごみと資源の分け方・出し方(ごみ出しリーフレットの多言語(4ヶ国語))																																				
		☆B-ぐるの外国語表記整備(案内表示やルートマップの英語表示)																																				
	施設整備・改修	●自転車走行空間の整備工事																																				
		●六義公園運動場管理棟建て替え計画・工事 ●六義公園運動場管理棟建て替え関連工事																																				
	環境整備	☆公衆無線LAN環境整備 ☆商店街Wi-Fi整備(再掲)																																				
	☆自転車シェアリング 実証実験、自転車追加配備、サイクルポート新規開設																																					
	☆歩行喫煙等禁止の周知・啓発																																					
	●公園・公衆トイレの整備 ☆トイレ整備工事及び設計																																					
	●公園・公衆トイレの整備 ☆トイレ整備工事及び設計																																					
観光・商業 気運醸成	大河ドラマ「いだてん」	講演会「『いだてん』制作の舞台裏」、パネル展 ●特別公開講座「いだてん金栗四三、文京を走る」 ●トークショー、フラッグ掲出 ●企画展(~H31.5)、スタンプラリー(~H31.5)																																				
		●企画展(~H31.5)、スタンプラリー(~H31.5)																																				

【記号説明】 ☆…過年度重点施策 ★…当年度重点施策 ●…重点施策でない事業、または今後想定できるもの

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（継続事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)											平成31年度以降取組予定
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32					
1	スポーツ 育成	BJAA【選手の発掘・育成・強化】	子どもたちがスポーツを通じて様々な経験を重ね、将来アスリートとして活躍するという夢に向けた一歩を応援する2年1期の事業。スポーツ団体や大学等がもつ専門的な知識による高いレベルの指導により、どのスポーツでも共通する身体づくりを行うとともに、メンタル面や栄養面等についてもサポートできる体制を整え、技術向上だけでなくとどまらず、総合的な支援を行うことで、優秀な選手の発掘・育成・強化を図る。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	●	●	●	○				9月、11月にそれぞれ2回の陸上競技の講習を行った。3月には保護者も対象とした講演会を実施予定。	講演会は引き続き実施する予定。講習会は実施未定。	
2	スポーツ 推進	オリンピック・パラリンピック等によるスポーツ教室	オリンピック・パラリンピック等によるスポーツ教室等を開催し、オリンピック・パラリンピックへ向けた気運醸成とスポーツ実施の機会を提供する。	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	○	○				2月に区内の小学3～5年生を対象にJFAが派遣する日本代表コーチの齊藤俊秀氏によるサッカー教室を実施予定。	オリンピック・パラリンピック等によるスポーツ教室の実施を検討中。	
3	スポーツ 推進	オリンピック・パラリンピックによる講演等による啓発、スポーツ事業の推進	オリンピック・パラリンピックによる講演や教室等を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成のための各種スポーツ事業を推進する。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○				5月にパラパワーリフティング55kg級のマクドナルド山本恵理選手を招き、障害理解研修「あすチャレ！アカデミー」を職員向けに実施した。	オリンピック・パラリンピック等による講演や教室の実施を検討中。	
4	スポーツ 推進	女子サッカークラブ創設・応援	区内在住・在勤・在学の中学生以上の女性を対象としたクラブチームを区と地域の協働により創設し、文京唯一の地域密着型女子クラブチームとして、大会等に参加する。また、地域にチームを知ってもらい、地域でチームの活動を応援する。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	○	○				・練習及び試合会場確保(小石川運動場) ・各体育施設でのチラシの配付を行い周知を図った。	31年度も試合会場の確保や情報周知等行っていく。	
5	スポーツ 推進	パブリックビューイング	トップレベルの大会について、区民とともに応援するパブリックビューイングを実施し、大会気運を高める。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	●	●	●	○				5月にB.LEAGUE FINAL2017-18、6月に2018FIFAワールドカップロシア、男子バスケットボール日本代表国際強化試合のパブリックビューイングを実施した。	ラグビーワールドカップ2019、2019FIFA女子ワールドカップフランス、男子バスケットボールワールドカップ等のパブリックビューイングを実施予定。	
6	スポーツ 推進	スポーツ推進事業(オリンピック・パラリンピック推進)	東京2020大会に向けて、スポーツを通じた気運醸成を図りつつ、スポーツを推進する。	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	●	○				ウォーキングなど身近に始められる事業や競技体験会など、東京2020大会に向けてスポーツを通じた気運醸成を図りつつ、スポーツ推進事業を実施した。	31年度も新たな競技体験会などの実施を交えながら、東京2020大会に向け、さらなる気運醸成を図る。	
7	スポーツ 推進	文の京スポーツネットワーク事業	区内スポーツ関係団体等の横断的な協議体を設立し、複数の団体や企業によるイベントやスポーツ教室、教養講座等の提案や企画を行う。	スポーツ振興課	平成29年度～	—	—	—	●	○	○				区及び区内スポーツ関係団体の東京2020大会等に向けた取組について情報共有を図り、その取組を推進するため、1/23に区内スポーツ関係19団体出席のもと開催予定。	ラグビーワールドカップ2019や東京2020大会の気運醸成イベント等でスポーツネットワーク所属団体等と連携を図る。	
8	スポーツ 取組	障害者スポーツへの取組	「体育の日」等における「障害者スポーツ用車いす試乗体験」等	障害福祉課	平成26年度～平成27年度	●	●	—	—	—							
9	スポーツ 取組	障害者スポーツへの取組	共生のための文京地域支援フォーラム	障害福祉課	平成26年度～平成27年度	●	●	—	—	—							

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（継続事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)								平成31年度以降取組予定
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
10	スポーツ 障害者スポーツへの取組	関係団体等連絡会設立、環境の整備	障害者スポーツ事業の推進にあたり、関係部署・団体による連絡会を開催し、区のスポーツ事業等に関する取組みや情報を共有し、今後の方向性や事業内容、協力体制などについて検討する。また、連絡会での意見交換を活かした事業の開発や環境の整備を進める。	スポーツ振興課	平成26年度～	●	●	—	●	●	○		各関係団体と個別事業毎に連絡を取り、連携を図った。	各関係団体と個別事業毎に連絡を取り、連携を図る。
11	スポーツ 障害者スポーツへの取組	個人利用促進事業	障害者スポーツの推進のため、障害者がスポーツ施設を個人で利用できるようにサポートを行う。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○		障害者が個人でスポーツ施設を利用できるサポート事業(軽体操・トレーニングマシン・卓球・水泳)を総合体育館及びスポーツセンターで実施。平成30年12月末までに計14回実施済み。(30年度は18回実施予定)	31年度は指定管理者による指定事業として実施予定。
12	スポーツ 障害者スポーツへの取組	パラリンピック気運醸成事業～ブラインドサッカーの普及振興～	①小・中学校でのブラインドサッカーの普及 ②サッカーイベントを通じ、ブラインドサッカーの認知度向上 ③日本ブラインドサッカー協会、日本サッカー協会、区内の視覚特別支援学校との連携強化	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	●	○		年間を通してブラインド体験「スポ育」を区内小中学校で実施し、ダイバーシティ教育と障害者スポーツへの理解促進を図った。12月には東日本リーグ最終節の試合観戦を実施。同時開催でジャイアンツアカデミーによる野球教室、日本サッカー協会・文京LBレディースによるウォーキングサッカー体験、TOKYO UNITED FCによるロービジョンフットサルを実施した。	平成31年度以降も引き続き実施予定。
13	スポーツ 障害者スポーツへの取組	パラスポーツの理解促進	パラリンピックを通じた障害者スポーツの理解促進のため、様々な障害者スポーツを体験・紹介する機会を設ける。	スポーツ振興課	平成28年度～	—	—	●	●	●	○		12月に日本車いすバスケットボール連盟と協力し、車いすバスケットボール体験会を開催する等、障害者スポーツ競技団体と連携し事業を実施した。	平成31年度以降も、障害者スポーツ団体等と連携し、障害者スポーツの理解促進に繋がる事業を実施していく。
14	スポーツ 練習会場の誘致	スポーツセンター改修実施設計	老朽化の進行した施設の改修、耐用年数を過ぎた各種設備等の更新と合わせて、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策や省エネルギー対策等へ対応した施設とするため、全面的なリニューアル(改修)工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—			
15	スポーツ 練習会場の誘致	スポーツセンター改修	老朽化の進行した施設の改修、耐用年数を過ぎた各種設備等の更新と合わせて、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策や省エネルギー対策等へ対応した施設とするため、全面的なリニューアル(改修)工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成30年度	—	—	●	●	●	—		平成30年5月31日改修工事竣工。 平成30年6月30日リニューアルオープニングイベント実施。	事業終了
16	スポーツ 練習会場の誘致	小石川運動場整備検討	JFAの公認を取得している人工芝敷設の小石川運動場について、観るスポーツ面の環境整備等を目的とし、観客席の整備を行う。併せて、路上生活者対策事業「文京寮」として使用していた当施設の敷地を含めた全体整備計画を策定し、整備工事を実施する。	スポーツ振興課<施設>	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—			
17	スポーツ 練習会場の誘致	六義公園運動場管理棟等改築	老朽化した管理棟や用具倉庫等の管理施設を取り壊し、会議室や更衣室等も併設し、バリアフリー化及び省エネルギー対策などの施されたクラブハウスに建て替える。	スポーツ振興課<施設>	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	●	○		新管理棟の実施設計中。	平成31年5月～7月 仮設管理事務所設置工事 平成31年8月～9月 現管理棟・器具庫解体工事 平成31年10月～11月 埋蔵文化財調査 平成31年12月～平成32年4月 新管理棟建設工事 平成32年5月 仮設管理事務所解体工事 平成32年6月 工事完了
18	文化 歴史・文化の紹介	文京ふるさと歴史館特別展「復興への想いー生きよ！もっと強くー」	第二次世界大戦の終結から70年、関東大震災から92年となる平成27年に、戦争や自然災害からの「復興」をテーマに、関連資料を展示し、歴史に残る記録と、人びとの心に遺る記憶から学ぶ。あわせて高度経済成長の資料として、昭和39年の東京オリンピック関係資料も展示する。	アカデミー推進課	平成27年度(単年度)	—	●	—	—	—	—			

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)							平成31年度以降取組予定		
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32			
19	文化	歴史・文化の紹介	3区文化資源地図の制作	東京文化資源会議及び千代田区、台東区と連携し、三区に存在する多様な文化資源関連地図を収集・データベース化し、観光をはじめ様々な目的に応じて活用できる地図デジタルアーカイブを作成する。	アカデミー推進課	平成27年度～平成30年度	—	●	●	●	○	—	—	帝都物語作者の荒俣宏氏を招き、3回にわたり、帝都物語の世界観に即しながら、現在整備を進めている地図アーカイブを利用し、東京のまちづくりを文化資源的な視点から考察した。年度末に向けて、地図アーカイブの完成及び公開を進めていく。	実施予定なし
20	文化	歴史・文化の紹介	文京区ポスコン ～伝統文化をもっと知ろう！～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして実施。各種つどい・大会のポスター等作成に当たり、広く区民等を中心にデザイン案を募集し、最優秀作品に選出された出品者のデザインを元にポスターを作成する。また、区民等には、若手芸術家の応募作品を気軽に鑑賞できる場を提供することにより、文化芸術に触れ合う機会の増加を図る。	アカデミー推進課	平成28年度～平成29年度	—	—	●	●	—	—	—	新たな作品の募集は行わず、平成29年度受賞作品で各種つどい・ポスター等を作成した。	実施予定なし
21	文化	歴史・文化の紹介	文化プログラムの実施	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムの一環とした、文化芸術事業を実施する。	(公財)文京アカデミー シンビックホール	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	●	○	○	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業の実施 「日本の響き、世界の調べ 第3回チャルメラの仲間たちーダブルリードの魅力ー～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて～」(11/18開催) ※「東京2020応援プログラム」に認定	平成31年度は第4回を11月に開催予定。
22	文化	歴史・文化の紹介	「かるたの街 文京」を発信！	漫画「ちはやふる」の人気で注目が高まっている「小倉百人一首かるた」を活用した事業を、全日本かるた協会や「ちはやふる」の版權を持つ講談社を区内に有する地域特性を活かし、文化・観光・国際交流の各方面から展開する。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成29年度～	—	—	—	●	○	○	○	【アカデミー推進課】 ①小中学生向け競技かるた教室(競技かるた有段者によるデモ等)の実施 ・茗台中学校(12月10日実施) ・第九中学校(12月14日実施、3月1日実施予定) ・第六中学校(1月19日実施予定) ②文京区×ちはやふる複製原画展(ちはやふる複製原画やかるた関連資料の展示)及び体験イベント(競技かるたの体験やデモンストレーション、袴着付け体験):3月16日～21日実施予定 【文京アカデミー】 小学4～6年生(区内在住・在学)を対象とした、区内大学との連携による百人一首を体験する講座を実施。 ・夏休み子どもアカデミア「百人一首を体験しよう！」(跡見学園女子大学)(8月7日実施)	かるた関連事業の実施 小中学生向け競技かるた教室(競技かるた有段者によるデモ等)、かるた関連展示を実施予定
23	文化	歴史・文化の紹介	I don't know(能)… No(能) problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)」プロジェクト～	親子、祖父母と孫などで参加することで、家族みんなで能に親しみ、理解を深めてもらいイベントを開催する。子ども達にも能に興味を持ってもらえるよう、「鑑賞」と「体験」を交えたプログラムで実施し、「高尚で難解」という能に対するイメージを刷新する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	○	主に小中高校生を対象とした鑑賞と体験を交差音楽室にて実施(8/12) 鑑賞:能、あらずじについての話し、演目「土蜘蛛」 体験:ARメガネ体験、楽器体験、能面・装束体験、音楽室バックステージツアー	平成30年度と同内容で実施予定

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)	平成31年度以降取組予定	
24	文化	歴史・文化の紹介	文京区秋の文化祭 区制70周年記念イベント	文京区秋の文化祭会期中に、華道・茶道・書道・絵画に関連した記念イベントやワークショップを実施し、日本の伝統文化を幅広く区民に紹介する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	●	—	—	—	区制70周年記念イベントは平成29年度のみ実施のため、今年度は文化祭のみを9月28日～11月4日で開催した。	実施予定なし	
25	文化	歴史・文化の紹介	学校給食における和食文化の継承と紹介	日本の伝統的な食文化である和食の良さを再認識し、次世代を担う子供たちに継承する。そして東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、世界に誇れる和食について、情報発信できる子供を育成する。	学務課	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	●	○	○	1学期は7月12日、2学期は11月21日を基準日として実施し、全校で和食の統一献立を実施した。給食では日本茶を提供し、静岡県や、茶共同組合から派遣していただいた職員からお茶の淹れ方を学んだ学校もあった。和食器の文化を学び、和食器で給食を食べた学校もあった。夏休み中に、学校栄養職員向けに、和食献立の調理講習会を開催した。3学期は2月14日を基準日として実施予定。全児童生徒に配付する啓発リーフレットを作成中。	学期に1回、全校で和食の統一献立を実施する。2学期は魚沼産の新米を味わう。牛乳に代わり日本茶を提供する。日本茶教室も継続して数校で実施する。啓発リーフレットを活用して各校で食育を進める。
26	文化	文化イベントの実施	“能楽”寺子屋	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムの一環として、日本の伝統文化を理解する事業を実施し、自国の文化を再発見するきっかけとする。	アカデミー推進課	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—	—	—	
27	文化	文化イベントの実施	文京区内スポーツミュージアムの紹介・展示	文京区内にあるスポーツに関連した博物館等を紹介する展示を実施。	スポーツ振興課	平成27年度	—	●	—	—	—	—	—	—	
28	文化	文化イベントの実施	文化発信プロジェクト	文京区と協定を締結している他自治体や、全国規模の文化事業を企画する団体等と協働して「文の京」に相応しい、文化・芸術・教育活動参加への機会を区民に対して提供する。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成18年度～	●	●	●	●	○	—	【アカデミー推進課】 ・「キッズミュージカル公演」(魚沼市との交流事業)4月15日実施 ・「啄木学級」(盛岡市との交流事業)7月6日実施 ・「盛岡さんさ踊り文京区民ツアー」8月2日、3日実施 ・「かなざわ講座」(金沢市との交流事業)12月21日実施 ・「石見神楽公演」(津和野町ほか高津川流域自治体との交流事業)2月23日実施予定 【文京アカデミー】 文京アカデミア講座において、金沢市との連携講座を実施。 ・「金沢の三文豪、泉鏡花・徳田秋聲・室生犀星と文京区」(10～11月・5回)	魚沼市、盛岡市、金沢市、津和野町ほか高津川流域自治体との交流事業やNHKとの共催事業を実施予定	
29	文化	文化イベントの実施	区制70周年記念 文京ミュージアムフェスタ2017	「文の京ミュージアムネットワーク(略称:文京ミュージアムネット)」は、文京区内の美術館・博物館・庭園などの文化施設により構成されている。「文京ミュージアムフェスタ」は、文京ミュージアムネットの合同イベントとして毎年開催しており、各施設による体験コーナーや、資料展示を行っている。平成29年度は、区制70周年記念イベントとして位置づけ、内容を通常よりレベルアップして実施する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	●	○	—	区制70周年記念イベントは平成29年度のみ実施のため、今年度は文京ミュージアムフェスタ2018のみを12月20日に実施	文京ミュージアムフェスタについては、12月中旬に実施予定

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組状況（継続事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)											平成31年度以降取組予定		
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32							
30	文化 文化イベントの実施	まるキャンマーケット ～夏の陣、冬の陣～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして実施。 文化芸術に触れ合う機会の創出を図ることを目的とし、文京区をまるごとキャンパスに見立て、創造・体験・鑑賞の3つの視点から、区内各所において家族で楽しめる文化イベントを実施する。	アカデミー推進課	平成30年度～	—	—	—	—	○	○							・「シャボン玉アート」6月30日 ・「薪能」7月21日 ・「寺社活用(華茶書道)」8月26日 ・「定点ピアノ」8月24日、25日、11月16日、17日 ・「鼓童」13月26日実施予定 ・「落書きアート」3月下旬実施予定	・薪能 ・寺社活用(文化体験) ・定点ピアノ
31	文化 文化イベントの実施	文京アカデミア講座(伝統文化理解)の実施	日本の伝統文化を理解・体験する生涯学習講座を実施し、日本文化を再発見するきっかけや興味を深める一助とする。	(公財)文京アカデミア アカデミー文京	平成18年度～ (それ以前は教育委員会)で実施)	●	●	●	●	●	○							生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関等と連携し、文京アカデミア講座を実施。 ・「千利休と侘び茶の世界」(5～7月・3回) ・「現代に生きる浮世絵師一葛飾北斎の富士山、歌川広重の江戸」(10～11月・5回) ・「筆ペンから気楽に始める仮名書道」10～12月・5回) ・「知りたい・伝えたい『和の作法とときたり』」(10～12月・5回) ・「家で簡単に作れる和菓子～お菓子で日本の食文化を伝える～」(11～12月・3回) ・「伝統の技でつくる北斎屏風一屏風の世界を学ぼう」(1～3月・3回 予定)	アカデミア講座は実施予定。内容は未定。
32	文化 文化イベントの実施	歌壇・俳壇	日本の伝統文化である短歌・俳句を通して日本文化に触れることにより、短歌・俳句の普及と文化情操の向上を図ることを目的とした事業を実施する。	(公財)文京アカデミア アカデミー文京	平成28年度～ (それ以前はアカデミー推進課)で実施)	—	—	●	●	○								文京区民(在勤・在学を含む)を対象とした短歌や俳句を詠み投稿する事業を実施。入選作品は財団情報紙スクエア及びホームページに掲載。 ・歌壇・俳壇[年4回(4～5月・6～7月・9～10月・12～1月)] ・俳句大会(6月16日) ・中学生俳句大会(10～11月)	平成30年度同様に実施予定。
33	国際交流 国際理解の推進	海外交流都市探検ツアー	文京区と姉妹都市等の市民の相互理解を進めると共に、さらなる交流の発展を目指すため、区民を対象とした海外交流都市を訪問するツアーを実施する。	アカデミー推進課	平成28年度～平成29年度	—	—	●	●	—	—	—							
34	国際交流 国際理解の推進	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業	ドイツ・カイザースラウテルン市とは平成30年で姉妹都市提携30周年の節目となるため、それを記念してカイザースラウテルン姉妹都市交流周年事業を関係各課と連携して実施する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	—	—						・平成30年9月にカイザースラウテルン市訪問団7名を受け入れ、区長表敬訪問、区内視察等を実施。 ・Bーぐる目白台・小日向ルートにカイザースラウテルン市の風景やロゴなどを描いた特別仕様車を期間限定で運行。 ・カイザースラウテルン広場にある案内板をリニューアル。 ・カイザースラウテルン市に区のホームステイ事業や区民ツアーで訪問経験がある区民で構成する「Bunkyo-Kaiserslautern Freundschaft」を結成。	平成30年度で事業終了
35	国際交流 ホストタウン	ホストタウンの推進	ドイツと相手国としたホストタウン交流計画を進めている。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	○						・平成30年6月30日、「スポーツ×ドイツホストタウンフェスティバル2018」を開催。ドイツ及びドイツのホストタウン自治体のPRし、東京2020大会に向けた気運醸成を図った。 ・「ドイツ料理の日」を年3回実施。ドイツ及びホストタウン事業を紹介する「文京ホストタウン通信」を発行し、区立の小中学校に配付した。 ・ドイツ人の国際交流員(CIR)を8月より任用した。	・CIRと連携し、ホストタウン事業の一層の拡大を検討・推進する。 ・継続して年3回「ドイツ料理の日」の給食実施及び「文京ホストタウン通信」の発行予定。 ・「ドイツ語講座」及び「ドイツ文化講座」を開講し、区民へのホストタウン事業の浸透を図る。

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)	平成31年度以降取組予定
36	国際交流	ホストタウン	JETプログラムを活用したCIIRの導入	ドイツホストタウンの取組を進めるために、総務省・外務省・文部科学省が主催するJETプログラムのうち、国際交流員(CIIR)を導入し、現地とのパイプ役とするともに、区民や職員にとってもっとも身近な国際交流の機会を創出し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした国際社会の実現の一助とする。	スポーツ振興課	平成30年度～	—	—	—	●	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・8月6日に着任(任用期間:翌H31年8月5日まで) ・重点施策「ドイツ料理の日」の給食に合わせ配付する「文京ホストタウン通信」の編集・作成を担当した。 ・カイザーズラウテルン市訪問団来日時には随行し、通訳を行った。 ・介助有資格者であることを活かし、こども記者の車いす体験取材において、主導的な役割を果たした。 ・ドイツ語を含んだ競技紹介ソールの多言語版の作成を進めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ関連団体とのパイプ役として、進行及び交渉の役割を担っているもらう予定。 ・ドイツの言葉や文化に触れる場の創出を通じて、区民と直接コミュニケーションをとる機会を増やしていく予定。 ・ホストタウン事業の重点施策として、「文京クリスマスマーケット」を平成31年11～12月頃に実施する予定。
37	国際交流	ホストタウン	ドイツ料理の日<給食>	ホストタウンであるドイツについて、食を通じて文化を体感する機会を子どもたちに提供し、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成につなげるため、学校給食に「ドイツ料理の日」を設ける。	学務課 幼児保育課 スポーツ振興課<オリパラ>	平成30年度～	—	—	—	●	○	○	<p><学務課> 1学期は6月26日、2学期は9月11日を基準日として実施し、全校でドイツ料理の献立を実施した。9月はカイザーズラウテルン市の訪問団が来校し、給食の時間にもてなした学校もあった。 毎回、献立に合わせてドイツの文化について紹介した「文京ホストタウン通信」を全児童生徒に配付した。夏休み中、日独協会からドイツ人を招き、今後の献立を検討するために学校栄養職員向けにドイツ料理の調理講習会を開催した。3学期は1月24日を基準日として実施する。</p> <p><幼児保育課> 9月に区立保育園にてドイツ料理の給食を提供した。同時に、大塚保育園にてドイツ発祥のボール遊び教室「バルシューレ」を開催し、ホストタウンのドイツをより身近に感じる機会を提供した。 2月に「文京ホストタウン通信」を各保育園に配布予定</p>	<p><学務課> ・学期に1回を目安に、全校でドイツ料理献立を実施する。 ・CIIR(国際交流員)の助言を受けながら、献立作成と食育を進める。</p> <p><幼児保育課> 継続実施について検討中。</p> <p><オリンピック・パラリンピック担当> 各ドイツ料理の日に合わせて、「文京ホストタウン通信」を継続して発行する。</p>
38	観光・商業	観光促進	観光案内標識の管理(効果的な観光施策の検討)	東京2020オリンピック・パラリンピックへ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成27年度～平成32年度	—	●	●	●	○	○	<p>道路課と協議し、統一案内標識の設置計画に則り、観光担当所管の観光案内標識5基について、平成30年度に集約することとした。 残置する観光案内標識について、平成30年度末に維持管理のための清掃を実施予定。</p>	<p>道路課と協議し、統一案内標識の設置計画に則り、観光担当所管の観光案内標識2基について、平成31年度以降に集約する予定。 残置する観光案内標識について、維持管理のための清掃を実施予定。</p>
39	観光・商業	観光促進	観光案内標識の板面更新	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—		
40	観光・商業	観光促進	新江戸川公園周辺地域の魅力創出事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成27年度～平成28年度	—	●	●	—	—	—		
41	観光・商業	観光促進	文の京の観光促進タウンガイドミーティング	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成26年度～平成27年度	●	●	—	—	—	—		

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)								平成31年度以降取組予定	
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32			
42	観光・商業 観光促進	展望ラウンジ観光拠点化事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●					※展望ラウンジ超観光拠点化計画に統合	
43	観光・商業 観光促進	展望ラウンジ超観光拠点化事業	年間30万人が訪れるシビックセンター25階展望ラウンジを活用して、観光スポットとしてのプレゼンスを向上させることを目的とする飲食イベントや各種交流イベント等を引き続き実施するとともに、観光インフォメーション機能の一層の拡充を図る。 平成28年度新規重点施策、平成30年度重点施策(レベルアップ)	アカデミー推進課	平成30年度～	—	—	—	—	●	○			(1) 展望ラウンジを会場とする飲食イベント「Sky View Lounge BAR」を、ドイツとのつながりをテーマとした8月の実施を含め、2回開催した。 (2) 1階観光インフォメーションと連携した観光情報の発信(観光協会職員・観光ボランティアガイドによる観光インフォメーション・観光土産品の販売)を平成31年1月より実施予定。	展望ラウンジを会場にした観光PRと飲食を合わせたイベントを定期的に実施する。 (1) 展望ラウンジの賑わい創出 (2) 観光インフォメーションとの連携 (3) 「Sky View Lounge BAR」の拡充
44	観光・商業 観光促進	新たな観光PRポスターの作成及び駅貼り広告の実施	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	○	○			ポスターの作成については、使用する観光写真を選定し、デザインのラフイメージを作成。地下鉄駅構内での掲出については、3月中旬の実施を目指し、入札による広告代理店との契約を準備中。	ポスターの作成については、使用する観光写真を選定し、デザインのラフイメージを作成。地下鉄駅構内での掲出については、3月中旬の実施を目指し、入札による広告代理店との契約を準備中。
45	観光・商業 観光促進	文京区観光協会HPリニューアルへの補助	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、効果的な観光施策を検討の上、新たな観光資源の創出や観光情報の発信等をはじめとした観光施策を実施することで、国内外から観光客を誘致する。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—				
46	観光・商業 観光促進	吾輩探訪～漱石が過ごした文京・新宿を辿る～	新宿区と文京区共通の文化資源である「夏目漱石」をテーマとした観光イベントを行うことにより、両区の観光客の周遊を促進するとともに、2020年に向けた観光面における隣接区との連携体制を強化する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	—	●	—	—			平成29年度終了	
47	観光・商業 観光促進	文京区デジタルジャーニー	文京シビックセンター25階展望ラウンジをはじめとする、区内の観光スポット等で楽しむことができるAR(拡張現実)等を活用した多言語観光アプリケーションを制作し、区の魅力を発信する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○			後楽園一帯をドローンを使用し360度VR動画を撮影するなど、新たに14か所を追加し、平成30年10月12日よりコンテンツを公開した。	閲覧数増加に向けて、リーフレットやHP等でPRを行っていく。
48	観光・商業 観光促進	サブカルチャーによる観光資源の魅力発信	漫画やアニメーション等のいわゆるサブカルチャーとの連携を進め、人気コンテンツを活用して文京区の観光資源の魅力を従来と違った側面から発信する。	アカデミー推進課	平成29年度	—	—	—	●	—	—				

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)								平成31年度以降取組予定	
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32			
55	観光・商業 商業振興	下町の魅力発信事業	下町エリアを訪れた観光客に買物しやすい情報をマップ形式で提供し、商店で働く区民と観光客のコミュニケーションの一助にするとともに、国内外の観光客の消費を喚起し、商店街を活性化させる。(根津エリア)	経済課	平成29年度	—	—	—	●	—	—	—	—	平成29年度事業終了	
56	観光・商業 商業振興	商店街HPの多言語化事業	商店街で観光客向けに行う体験型のイベント(例えば、折り紙体験、日本茶の入れ方など)やおすすめ商品等を掲載する等、商店街がHPの内容を充実させるとともに、英語版も作成する。エリアプロデュース事業と連携して実施することで、民間事業者の情報発信力を活用しながら、インバウンドの取り込みや国内観光客の集客増を図り、商店街を活性化させる。(白山上向丘エリア)	経済課	平成29年度	—	—	—	●	—	—	—	—	平成29年度事業終了	
57	観光・商業 商業振興	商店街おもてなし情報発信事業	江戸川橋地区のエリアプロデュース事業と連携し、多言語対応のおもてなし冊子を製作してPRを進めることで国内外観光客の取り込みにより商店街の活性化を図る。	経済課	平成29年度 ～平成30年度	—	—	—	●	○	—	—	—	国内外観光客を取り込み、商店街の活性化を図るため、エリアプロデュース事業と連携し、江戸川橋地区の商店街が作成する多言語対応のおもてなし冊子に対して、経費の一部を助成する。 ・補助金の申請を受理し、交付決定を行った。 ・冊子6,000部を作成し、配布を開始したとの報告を受けている。	平成30年度事業終了
58	おもてなし ボランティアの養成	おもてなし隊の育成(語学ボランティア)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、在住外国人や外国人観光客が、よりの魅力や、おもてなしを感じられるよう、区民等を対象とした外国人おもてなしスキルレベルアップ事業及びおもてなし英会話講座を実施し、語学ボランティアの育成を行う。	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー アカデミー文京	平成27年度～	—	●	●	●	○	○	○	○	【アカデミー推進課】 区民を対象とした、語学ボランティア育成事業の実施 ・「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」(3回実施、あと1回実施予定) ・「日本語でおもてなしレベルアップ交流会」(1月に実施予定) 【文京アカデミー】 区民(在勤・在学を含む)を対象とした語学ボランティア育成事業を区内大学及び民間教育機関と連携して実施。 ・外国人おもてなし英会話講座〔45講座・各8回／中央大学・跡見学園女子大学・お茶の水女子大学・東洋大学・東洋学園大学(1～3月予定)〕 ・英語表現スキルアップ(5～6月・8回) ・英語で学ぶ日本史&日本ガイド(10～12月・7回) ・ディスカッション英会話(1～3月・8回 予定)	【アカデミー推進課】 区民を対象とした、語学ボランティア育成事業の実施 ・「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」(回数未定) ・「日本語でおもてなしレベルアップ交流会」(1回)を継続実施予定 【文京アカデミー】 平成30年度同様に実施予定
59	おもてなし ボランティアの養成	「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～	区内在住の大学生等に対してO2O(オンラインtoオフライン)の手法を活用したボランティア活動への参加を促す仕組みを構築する。ボランティアへの興味関心を高め、実際に活動する人材を多く生み出すことに加え、これまで行政とつながりにくかった大学生とのコミュニケーション手段を獲得する。	アカデミー推進課	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	○	○	①バックアップーズ紹介にて8名の大学生を紹介。 ②31件のボランティア募集情報を掲載。(募集終了事業を含む) ③バックアップロボレポートを5件掲載。 ④東京大学の学生による区内名所紹介記事を掲載。	引き続き各種コンテンツの更新を行う。
60	おもてなし ボランティアの養成	スポーツボランティアの育成	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、より一層区のスポーツ・レクリエーションの振興を推進するため、「支えるスポーツ」として、地域のスポーツイベント等を支援する文京スポーツボランティア事業を行う。	スポーツ振興課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○	○	○	①5月に「応急救護訓練」をテーマに養成講座を実施。 ②7月に「東京2020大会ボランティアの募集に向けて」をテーマに養成講座を実施。 ③1月に東京2020大会開運施設をめぐるバスツアーを実施予定。	平成31年度も引き続き実施予定。

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)							平成31年度以降取組予定	
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
61	おもてなし 多言語対応	多言語化サポート事業	外国人住民の利便性を高めるため、申請書の見本や、事業概要の多言語化を行うほか、国際的な公的機関等とのやり取りの支援するための翻訳を行う。	アカデミー推進課	平成27年度～	—	●	●	●	○	○	○	全庁に調査をかけ、外国人の日常生活支援に役立つ翻訳対象文書を選定し、多言語化を委託中。年度末までに納品予定。	平成30年度と同様に実施予定。
62	おもてなし 多言語対応	文京ミュージズネットマップ 英語版の発行	文京ミュージズネット加入施設(区内の美術館・博物館・庭園)の基本情報を掲載した、街歩き用のマップの発行。区内外に幅広く配布し、ミュージズネットの効果的な周知を図っている。 東京2020大会開催による外国人観光客の増加を見据えて、今年度から新たに英語版を作成する。	アカデミー推進課	平成28年度～	—	—	●	●	○	○	—	より広く周知が可能になるよう、ミュージズネットマップ日本語版を昨年度の30,000部から60,000部に増刷発行した。2月には英語版5,000部発行予定。	日本語版は元の3,000部発行となるが平成30年度と同様に実施予定。
63	おもてなし 多言語対応	森鷗外記念館解説の多言語化	森鷗外記念館の展示室にて、森鷗外の生涯・活動を紹介するコーナーにおける、解説パネル11本の多言語化を行う。	アカデミー推進課	平成28年度	—	—	●	—	—	—	—	—	—
64	おもてなし 多言語対応	庁内留学inBUNKYO	東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて、外国からの来訪者に対し、おもてなしの心で積極的に案内できるよう、外国人講師による英会話研修を実施する。また、TOEICの受験を研修に盛り込み、TOEIC600点以上の取得者及び既存で英会話可能な職員をEnglish Navigatorとして認定し、外国人来庁者に対し、積極的な声掛けをしよう。	職員課	平成27年度～平成32年度	—	●	●	●	●	○	—	区職員に対する英会話研修の実施 ・グループレッスン、マンツーマンレッスン+CD教材による自習 【前期】30年5月～8月(受講者19名) 【後期】30年9月～12月(受講者17名)	区職員に対する英会話研修の実施 ・グループレッスン、マンツーマンレッスン+CD教材による自習 【前期】定員20名 【後期】定員20名
65	おもてなし 多言語対応	文京アカデミア講座(異文化理解)の実施	異なる文化的背景を持つ人とコミュニケーションをとる際に、文化・社会・言語・思考などの違いがどのような影響を与えているかについて、必要な知識と考え方を学ぶ講座を実施する。	(公財)文京アカデミア アカデミア文京	平成29年度～	—	—	—	●	○	—	—	生涯学習支援者・区民・大学・民間教育機関等と連携し、文京アカデミア講座を実施。 ・『風土』から日本文化を考える』(5～6月・6回)	アカデミア講座は実施予定。内容は未定
66	おもてなし 心のバリアフリーの推進	ふれあいの集い	「障害者週間(12/3～9)」記念として、区民が障害者への理解と認識を深めるとともに、行事を通して障害者・児との交流の場とするために実施する。 その一環として、パラリンピック関連種目「ボッチャ」の体験コーナーを設ける。	障害福祉課	平成26年度～	●	●	●	●	●	○	○	「障害者週間(12/3～9)」に合わせて、「ふれあいの集い」を12/8～10開催。 「スポーツ車いす」「ボッチャ」の体験コーナーを実施。	「障害者週間(12/3～9)」に合わせて、「ふれあいの集い」を12/7～9開催予定。 「スポーツ車いす」「ボッチャ」の体験コーナーを実施予定。
67	教育・子ども 体力・言語力の向上	健康・体力増進事業	お茶の水女子大学・順天堂大学、都立駒込病院と学校・園、家庭との連携を図り、幼児・児童の健康増進及び体力向上を図る。	教育センター	平成27年度～	—	●	●	●	○	○	○	・全小学校への健康相談員による巡回相談(92回、3月末までにあと28回巡回予定) ・全小学校で体力向上推進プランの作成とプランに基づくPDCA ・全小学校に体力向上指導員を各校6回、体力向上アドバイザーを各校1回派遣 ・体力向上イベントを3回開催(3月末までにあと1回開催) ・3月末までに健康教室を3回開催 ・がん教育のための専門医派遣(小学校7校・中学校5校、3月末までにあと小学校4校・中学校1校派遣) ・小学校教員対象体力向上実践報告会の開催(1/25) ・全幼稚園で体力調査実施 ・3月末までに全幼稚園に体力向上アドバイザーを各園1回派遣	【幼稚園】体力調査の実施、体力向上アドバイザー派遣、ウォーキングコースとマップの作成 【小学校】体力向上推進プランの作成とPDCA、体力向上アドバイザー派遣、体力アップトレーナーの配置、体力向上実践報告会の開催、体力向上モデル校における文京版サーキットトレーニングの考案 【小・中学校】がん教育のための専門医派遣 体力向上イベント・健康教室の開催

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度								平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)	平成31年度以降取組予定
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32			
68	教育・子ども 体力・言語力の向上	英語力向上事業	小学校第1学年及び第2学年における「英語活動の教材開発」を行い、計画的かつ継続的な指導を実現するとともに、中・高学年との円滑な接続を図る。中学校においては、生徒自らが学習目標を設定するとともに英語力の現状を把握し、かつ卒業後の進路設計に生かせるよう、在学中に実用英語技能検定(英検)5～1級を各学年で1回受験する機会を保障し、中学校3年間で英検3級を取得させることを通じて英語学習への意欲を高め、学力向上を図る。	教育指導課	平成26年度～平成32年度	●	●	●	●	○	○	○	・4月に外国人英語指導員(ALT)を小学校20校、中学校10校に配置。 ・実用英語技能検定(英検)を、中学校10校で2回実施。	・2020年度に都立高校の入試が変更になるとともに、小学校における新学習指導要領全面実施に伴う外国語活動及び外国語科の時数の増加および、中学校における英語科の充実に向けて、小・中学校において外国人英語指導員(ALT)の配置時数を増やし、これからの国際社会で必要とされるコミュニケーション能力の育成を図る。	
69	教育・子ども 体力・言語力の向上	英語体験学習事業	体験型英語学習施設(TOKYO GLOBAL GATEWAY)にて、英語を用いながら、様々な生活場面の疑似体験等「知識及び技能」を活用するプログラムや、グループで議論しながら課題を解決するプログラムの中から各学校が選択し体験型の授業を行う。	教育指導課	平成30年度～	—	—	—	—	○	○	○	・小学校第5学年の児童及び中学校第2学年の生徒(平成30年度は、小学校第6学年、中学校第3学年も実施)が、体験型英語学習施設(TOKYO GLOBAL GATEWAY)でのプログラムに参加。	・小学校第5学年の児童及び中学校第2学年の生徒が、体験型英語学習施設(TOKYO GLOBAL GATEWAY)でのプログラムに参加し、児童・生徒が、外国人との会話や外国の文化等に触れる機会を増やす。	
70	教育・子ども オリパラの理解	学校給食における和食文化の継承と紹介【再掲】	日本の伝統的な食文化である和食の良さを再認識し、次世代を担う子供たちに継承する。そして東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けて、世界に誇れる和食について、情報発信できる子供を育成する。	学務課	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	●	○	○	【再掲】 1学期は7月12日、2学期は11月21日を基準日として実施し、全校で和食の統一献立を実施した。給食では日本茶を提供し、静岡県や、茶共同組合から派遣していただいた職員からお茶の淹れ方を学んだ学校もあった。和食器の文化を学び、和食器で給食を食べた学校もあった。夏休み中に、学校栄養職員むけに、和食献立の調理講習会を開催した。3学期は2月14日を基準日として実施する。全児童生徒に配付する啓発リーフレットを作成中。	【再掲】 学期に1回、全校で和食の統一献立を実施する。 2学期は魚沼産の新米を味わう。 牛乳に代わり日本茶を提供する。 日本茶教室も継続して数校で実施する。 啓発リーフレットを活用して各校で食育を進める。	
71	教育・子ども オリパラの理解	1日校長先生事業	オリンピック・パラリンピックで活躍したアスリートを一日校長先生として招へいし、児童生徒とのふれあいを通して、オリンピック・パラリンピック開催に向けた望ましい意識を醸成する。 ①JFA日本サッカー協会に委託し、JFAから派遣されたオリンピック・パラリンピックなどの国際大会で活躍したアスリート ②各校が予算内で選定したアスリート	教育指導課	平成27年度～平成32年度	—	●	●	●	○	○	○	・平成30年度は、小・中学校12校で実施。	・平成31年度も、小・中学校12校で実施する予定。	
72	教育・子ども オリパラの理解	オリンピック・パラリンピック教育推進校	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を踏まえ、幼児・児童・生徒が、スポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善などその果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び交流することを通して国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようオリンピック・パラリンピック教育を実施する。	教育指導課	平成27年度～平成31年度	—	●	●	●	○	○	○	・幼稚園、小学校、中学校40校(園)がオリンピック・パラリンピック教育推進校として実施。具体的には、各校(園)で計画書を作成し取り組むことで、国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができるようオリンピック・パラリンピック教育を推進していく。	・「よういんスクール」として、全幼稚園、小・中学校40校(園)で実施予定。これまでの取り組みと同様に、オリンピック・パラリンピックへの気運醸成を図っていく。	
73	教育・子ども オリパラの理解	オリンピック・パラリンピックに向けた図書の充実	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、広く資料を収集・提供し、オリンピック・パラリンピックや諸外国についての理解を深め、読書の幅を広げることを支援する。	真砂中央図書館	平成28年度～平成32年度	—	—	●	●	○	○	○	・オリンピック・パラリンピック関連図書・CDの収集 ・大河ドラマ「いだてん」関連図書(オリンピック、金栗四三、嘉納治五郎等)の特集展示を実施	・外国語図書及びオリンピック・パラリンピック関連図書・CDの収集予定 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた図書の特集展示を実施予定 ・スポーツ医学の専門家による講演会を実施予定	

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（継続事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	平成30年度 取組状況 (30年12月27日現在)	平成31年度以降取組予定
74	気運醸成	気運醸成	野球・ソフトボール復活への取組	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における野球・ソフトボールの競技実施と東京ドームを競技会場とすることを求めて関係機関に働きかけを行うとともに、東京都や関係団体と一層連携を強め、大会の成功に向け取り組む。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成27年度 ～平成28年度	—	●	●	—	—	—		
75	気運醸成	気運醸成	キックオフイベントの開催（東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向け、今後5年間にわたり気運醸成を図っていくためのスタートとして、キックオフイベントを行う。	アカデミー推進課 スポーツ振興課	平成27年度	—	●	—	—	—	—		
76	気運醸成	気運醸成	リオデジャネイロ大会応援イベント（東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、リオデジャネイロ2016大会にスポットをあてたイベントを実施し、リオデジャネイロ2016大会への気運及び東京2020大会への気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度	—	—	●	—	—	—		
77	気運醸成	気運醸成	まつり等気運醸成PR活動（東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、区内で開催される集客力のあるまつり等でPR活動を行い、気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度 ～平成32年度	—	—	●	●	●	○	○	大会一年前を迎え、更に地域への連携を深めるため、花の五大まつりへのブース出展に加え、ステージイベント等の展開を検討する。
78	気運醸成	気運醸成	オリンピック・パラリンピック気運醸成補助事業（2020年東京オリンピック・パラリンピック気運醸成プロジェクト）	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、区内団体が実施するオリンピック・パラリンピック気運醸成事業に対して助成を行い、気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度 ～平成32年度	—	—	●	●	●	○	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会1年前を迎え、一層の気運醸成を図るため、PRを拡充していった。
79	気運醸成	気運醸成	東京2020参画プログラムの推進	全庁で取り組んでいるオリンピック・パラリンピックに関連する事業について、東京2020参画プログラムへの申請の支援及び認証を推進する。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度～	—	—	●	●	●	○	○	関連事業については積極的に申請を行うとともに、文化オリンピックアードに基づく更なる推進を目指す。
80	気運醸成	気運醸成	東京2020大会 カウントダウンプログラム	東京2020大会に向けて、多くの区民が自ら参加し、新たなつながりや地域の連携を生み出すことができるよう、スポーツだけではなく、文化も包括したカウントダウン事業を展開し、大会への気運醸成及び競技種目等の周知による理解促進を図る。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成28年度～	—	—	●	●	●	○	○	東京大会開幕における契機（1年前など）にあわせ、企画展や講演会などを実施予定。
81	気運醸成	気運醸成	スポーツセンターリニューアルイベント	平成30年6月のスポーツセンター改修工事終了に伴い、新たな施設のお披露目イベントを行い利用促進する。イベントでは、オリンピック・パラリンピック競技を中心としたスポーツの体験や、ホストタウンであるドイツの文化・伝統芸能を紹介し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成につなげる。	スポーツ振興課	平成30年度	—	—	—	—	●	—	—	事業終了
82	気運醸成	気運醸成	ふれあいサロン「誰でもスポーツ～リオで注目！ポッチャをやってみよう！～」	地域住民の相互交流促進と地域コミュニティの活性化を図るために実施するふれあいサロンにおいて、住民がポッチャを体験することで、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて気運を高めていくとともに、競技そのものの理解に加え、スポーツに関わるボランティア活動等についても理解を深めてもらい、地域活動に参加を促すきっかけとする。	区民課 駒込地域活動センター	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	スポーツ推進委員を講師として、2020年の東京パラリンピックの正式種目であるポッチャを体験することで、競技そのものの理解に加え、スポーツにかかわるボランティア活動等についても理解を深めてもらう講座を、6～7月と11月に全4回で2回開講した。	平成30年度と同様、年2回実施予定。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた主な取組状況（継続事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例 (27年度記載)	事業概要	所管課	実施期間	平成30年度取組状況 (30年12月27日現在)							平成31年度以降取組予定	
						H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		
83	気運醸成	都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト	携帯電話・スマートフォンを回収し、リサイクル金属でメダルを作成する。	リサイクル清掃課	平成29年度～		—	—	●	●	—	—	ステージ・エコ開催時及びリサイクル清掃課、地域活動センター等区内13箇所に携帯電話・スマートフォンの回収ボックスを設置し、メダル作成のためのリサイクル金属を回収している。	31年3月終了予定
84	気運醸成	オリンピック・パラリンピック子ども新聞	東京2020大会に向けて、小・中学生を記者としたオリンピック・パラリンピックをテーマとする「区報ぶんきょう特集号」を発行し、参加した小中学生のオリンピック教育とともに、広く区民に向けたオリンピック・パラリンピックの気運を醸成する。合わせて、区にゆかりのあるアスリートで、東京2020大会の出場を目指す選手を取り上げ、区全体でサポーターとなる。	スポーツ振興課<オリパラ>	平成29年度～	—	—	—	●	●	○	○	・9月に第4号、平成31年1月に第5号を発行、3月に第6号発行予定(発行部数:約10万部)。 ・平成30年末現在、こども記者登録100名 ・サーフィン大会、ウィルチエアラグビー取材等の競技、薪能等の日本の伝統文化、ドイツフェスティバル等のホストタウン事業に関して取材し記事にしている。	・引き続き、年間3回(各回約10万部)の発行を予定。 ・ゆかりのアスリートや東京2020大会スポンサーの活動状況についても取材を行っていく予定。
85	気運醸成	B2F区民ひろば にぎわい化計画(マルチビジョン改修)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成や実際の競技に関わるイベントが行える会場として、イベント会場としての区民ひろば及びマルチビジョンの整備を行う。	経済課	平成27年度～	—	●	●	●	○	○	○	随時、各所管課から依頼された区からのお知らせ等をマルチビジョンで放映。また、オリンピック・パラリンピック等のイベントでの活用。	区からのお知らせや区民ひろばで実施するイベント等でマルチビジョンを活用する。
86	気運醸成	協力体制の構築	大学等との連携 一層強化	アカデミー推進課	平成27年度～平成32年度	—	●	●	●	●	○	○	7/5、11/19に開催した地域連携担当者会議にて、区内大学の担当者に文京バックアップーズについてPRをした。	文京バックアップーズ事業にて、大学と連携しての事業実施を検討する。
87	まちづくり	バリアフリー・ユニバーサルデザイン	国内外から多数訪れる観光客や高齢者、障害者等が安全・快適に過ごせるよう、行政・区民・事業者等が一体となってバリアフリー基本構想を策定し、公共交通機関、道路、公園、スポーツ施設等の事業者・管理者が共通の方針に基づき連携を図り事業を推進し、重点的かつ一体的なバリアフリーを実現する。	都市計画課	平成26年度～平成37年度	●	●	●	●	●	○	○	重点整備地区別計画に基づく特定事業の実施を促進するとともに進捗管理を行い、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進した。	引き続き、重点整備地区別計画に基づく特定事業の実施を促進するとともに進捗管理を行い、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する。
88	まちづくり	多言語化の推進	「区内統一案内標識の多言語化対応」や「コミュニティバス(Bーぐる)における外国語表記整備」などの実現に向けた、統一的な多言語化を図るため、文京区における多言語対応の方向性を定めるとともに、文京区版対訳表の作成を行う。	広報課	平成27年度～	—	●	●	●	○	—	—	随時更新を行う予定	随時更新を行う予定
89	まちづくり	多言語化の推進	「Bーぐる」の外国語表記整備	区民課	平成27年度～	—	●	●	●	●	○	○	外国人利用者向けの「英語版Bーぐるマップ」4月版を作成し、区内のホテルや文化施設、地下鉄の駅などに配布した。	平成30年度に引き続き、「Bーぐるマップ英語版」はこれまで年1回(4月版)配布を予定。
90	まちづくり	多言語化の推進	区内統一案内標識の多言語化及び設置	道路課	平成27年度～平成31年度	—	●	●	●	○	○	○	多言語に対応した区内統一案内標識を15基設置予定	多言語に対応した区内統一案内標識を15基設置予定
91	まちづくり	多言語化の推進	ごみと資源の分け方・出し方(4ヶ国語版)	リサイクル清掃課	平成20年度～	●	●	●	●	○	○	○	日本語・英語・中国語・韓国語の4ヶ国語を約1,000部ずつ配布。 年度末に新たに1,500部ずつ作成予定。	・転入者及び希望者に対し、配布予定。 ・ごみと資源の出し方・分け方の周知を行い、適正排出及びごみ減量に繋げる
92	まちづくり	施設整備・改修	自転車道整備	道路課	平成28年度～平成31年度	—	—	●	●	○	○	○	東京都自転車推奨ルート(区道第808号)の南側約150m整備中	東京都自転車推奨ルート(区道第808号)の北側約220m整備予定

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文京区の主な取組状況（新規事業）（H30.12月調査）

フェーズ	取組項目	取組・事業例（27年度記載）	事業概要	所管課	実施期間	重点 施策	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	平成31年度 取組予定 (30年12月27日時点)
1	スポーツ	スポーツの推進 カウントダウンラグビーワールドカップ2019 ストリートラグビー体験	ストリートラグビー等の体験を通じて、ラグビー競技への興味・関心を高め、平成31年9月に開幕するラグビーワールドカップ2019の観戦や応援の動機付けとする。	スポーツ振興課	平成31年	★	—	—	—	—	—	○	—	老若男女誰もが楽しめるストリートラグビーを通じて競技への関心や理解を高め、ラグビーワールドカップ2019への気運醸成を図るため、開幕100日前付近でストリートラグビー体験教室及び大会を開催する。また、会場内には、ラグビー関連のブースを設け、競技の普及啓発とワールドカップに向けた気運醸成を図る。
2	スポーツ	障害者スポーツへの取組 あすチャレ！運動会「誰もが主役で参加できる運動会を作ろう」	障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツを通じて共に楽しい時間を共有できる機会を提供する。参加者全員が協力し合いながら運動会を作り上げていくことにより、スポーツを通じた障害理解や共生社会へのイメージの共有を行う。併せてパラスポーツを含む様々な競技を一度に体験できる場を提供し、東京2020大会への気運醸成につなげていく。	スポーツ振興課	平成31年～	★	—	—	—	—	—	○	—	日本財団パラリンピックサポートセンターが実施するプログラムを活用し、スポーツを通じた障害者との触れ合いにより、障害者スポーツの認知度や障害者への理解が深まる機会を提供する。
3	文化	文化イベントの実施 シビックコンサート	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 音楽を専門に学ぶ学生等の学習意欲向上のための発表の場と、区民やシビックセンター来庁者が身近に音楽と触れ合える機会を提供するため、毎月1回、シビックセンター地下2階「区民ひろば」にて観覧無料のコンサートを実施する。コンサート会場にオリンピック・パラリンピックの関連ポスター等を掲示し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。 ※「東京2020応援プログラム」に認定。（平成30年7月～）	(公財)文京アカデミー シビックホール	平成30年度～	—	—	—	—	—	○	○	○	東京2020大会に向けた文化プログラムの一環とした文化芸術事業を実施。 毎月1回、シビックセンター地下2階「区民ひろば」にて観覧無料のコンサートを開催する。
4	文化	文化イベントの実施 朝活講座	出勤や通学前の時間を有効に活用し、国際社会や日本文化、外国人とのコミュニケーションに必要な語学等を学ぶ講座を実施する。 ・「国際社会の現状と日本—日本人に何が期待されているのか—」(5～6月・5回) ・「Discussing Global Issues」(5～7月・10回) ・「日本の美しいマナーを学ぶ」(10月・4回)	(公財)文京アカデミー 文京アカデミー文京	平成30年度～	—	—	—	—	—	●	○	—	平成30年度同様に実施予定
5	国際交流	ホストタウン 文京クリスマスマーケット2019	秋のオクトーバーフェスと並んでドイツの伝統的な行事であるクリスマスマーケットをテーマにしたイベントを実施する。ドイツとの国際交流をテーマにした出展、飲食や物販の出店の他に、ステージを会場内に設置する。ステージではドイツからのオリンピック・パラリンピアン等の登壇を予定している他、日本、ドイツそれぞれの文化を代表する音楽やダンス等のパフォーマンスを予定している。	スポーツ振興課<オリハラ>	平成31年度	★	—	—	—	—	—	○	—	ドイツの伝統的な祭りを題材として、スポーツだけではなく食をはじめとする多様な文化が存在することをPRする。加えて、区民がドイツについて直接体験できる場を提供することで、国際交流のみならず日本の文化を見直す契機となり、オリンピック・パラリンピックへの関わりを実感できるような機会を提供する。
6	国際交流	ホストタウン 文の京再発見！with 国際交流員～ドイツの言葉と文化に触れる～	ドイツのホストタウンとしての周知が進んだことを受けて、ドイツ人国際交流員とともにドイツの言葉や文化に触れ学びながら、文京区を再発見する機会を創出する。これにより、区民の身近な国際交流を促進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた更なる気運醸成を図る。	スポーツ振興課<オリハラ>	平成31年～	★	—	—	—	—	—	○	—	国際交流員及びドイツ関連団体の方を講師とし、区民向けにドイツ語やドイツ文化などを学べる講座・教室等を開設する。ドイツ語は、文京区内の観光案内など簡単なおもてなしが可能で初級者レベルで実施する。また、文化に関しては、日本とドイツを比較しながら、習慣、スポーツ事情等の違い、社会や時事ニュース等を興味深く学んでいただけるよう構成する。
7	国際交流	ホストタウン ドイツホストタウン区民ツアー	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を翌年に控え、区のホストタウンであるドイツへの理解を深めるとともに、姉妹都市間交流及び国際理解のさらなる促進を図るため、公式訪問団の派遣と合わせて、区民向けツアーを実施する。	アカデミー推進課	平成31年度	—	—	—	—	—	—	○	—	平成31年8月19日(月)から8月25日(日)まで5泊7日で実施予定 (1) 姉妹都市カイザーズラウテルン市訪問・交流 (2) ベルリン市訪問 (3) 周辺都市の訪問等
8	国際交流	ホストタウン 日本ドイツ親善交流演奏会	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして、姉妹都市であるカイザーズラウテルン市のあるドイツとの交流演奏会、企画展示を実施することにより、ドイツホストタウンの取組みを推進するとともに、区民に音楽を通じて国際交流の活性化を図る。	アカデミー推進課	平成31年度	★	—	—	—	—	—	○	—	東邦音楽大学と協力し、本区の姉妹都市カイザーズラウテルン市のあるドイツ連邦共和国にスポーツをあてた交流演奏会を実施する。 ドイツのアマチュアオーケストラなど演奏のほか、相互協定関係にある区内の東邦音楽大学オーケストラの出演、区内の学校や音楽団体が、ドイツにちなんだ楽曲を合唱するなど、発表・交流の機会を創出するとともに、区民がドイツの演奏を鑑賞することができる機会とする。 また、国内のドイツ関係者等と協力し、音楽のみならず、観光や文化の面でドイツを紹介する企画展を実施し、国際文化に触れることのできる機会を創出する。

フェーズ	取組項目	取組・事業例（27年度記載）	事業概要	所管課	実施期間	重点 施策	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	平成31年度 取組予定 (30年12月27日時点)
9	観光・商業	観光促進 特別公開講座「いだてん金栗四三、 文京を走る」	NHK大河ドラマ「いだてん～東京オリンピック嘶～」の放映開始に 合わせ、ドラマ監修に携わった講師による、文京区に所縁のある 金栗四三の素顔に迫る講演会を実施する(平成31年3月7日実施 予定)。	(公財)文京アカ デミー アカデ ミー文京	平成30年度		—	—	—	—	○			平成30年度単年度事業
10	観光・商業	観光促進 講演会「大河ドラマ『いだてん』制作 の舞台裏」	2019年NHK大河ドラマ「いだてん～東京オリンピック嘶～」が放映 されるにあたり、文京区にゆかりがあるとともに、日本人初のオリ ンピック選手である金栗四三や大河ドラマ制作についての講演会 を実施する(平成31年2月9日実施)。	アカデミー推進 課	平成30年度		—	—	—	—	○			平成30年度単年度事業
11	観光・商業	観光促進 大河ドラマ「いだてん」パネル展	講演会に合わせ、大河ドラマの広報パネルや登場人物の等身大 パネルを展示する(平成31年2月9日～15日)。	アカデミー推進 課	平成30年度		—	—	—	—	○			平成30年度単年度事業
12	観光・商業	観光促進 大河ドラマ「いだてん」スタンプラリー	文京区観光アプリを活用して、金栗四三らに関連するスポットを巡るス タンプラリーを実施する(平成31年1月23日～5月17日)。	アカデミー推進 課	平成30年度～		—	—	—	—	○	○		平成31年度も引き続き実施する。
13	観光・商業	観光促進 大河ドラマ「いだてん」企画展	区内関係団体や区民等から情報を収集し、ドラマの登場人物、1964年 の東京オリンピック等にまつわる品々及びエピソード等を企画展で展示 するほか、その内容を区ホームページ、SNS等で発信する。ギャラリー シビック(平成31年3月23日～28日)、ふるさと歴史館(平成31年4月13 日～5月12日)。	アカデミー推進 課	平成30年度～		—	—	—	—	○	○		SNSの発信及びふるさと歴史館での展示は、平成31年度も引き続き実施 する。
14	観光・商業	観光促進 大河ドラマ「いだてん」フラッグ	大河ドラマ「いだてん～東京オリンピック嘶～」が放映されるにあ たり、日本人初のオリンピック選手である金栗四三や、その際に 使用していたハリマヤ足袋が、区にゆかりがあることをデザインし たフラッグを、区内商店会等の街路灯に掲出する。	アカデミー推進 課	平成30年度		—	—	—	—	○			平成30年度単年度事業
15	おもてなし	心のバリアフ リーの推進 “ホストタウンから広める「心のバリア フリー」シンポジウム”の開催	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした「ユニ バーサルデザイン2020行動計画」における共生社会の実現に向 けた取組として開催された同シンポジウムを共催し、心のバリアフ リーを推進を図る。	障害福祉課	平成30年度		—	—	—	—	●	—	—	平成30年度単年度事業
16	気運醸成	気運醸成 大河ドラマ「いだてん」トークショー	日本マラソンの父と称され、2019年大河ドラマ「いだてん」主人公 となる金栗四三について、文京区での日々やスポーツを通じた教 育に尽力した功績、オリンピックへの軌跡についてのトークショー を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への気 運醸成を図る。	スポーツ振興課 <オリパラ>	平成30年度		—	—	—	—	○	—	—	平成30年度単年度事業
17	気運醸成	気運醸成 ふれあいサロン	地域住民の相互交流促進と地域コミュニティの活性化を図るため に実施するふれあいサロンにおいて、2020年東京オリンピック・パ ラリンピックに向けた気運を高める事業を全地域活動センターで 実施する。(平成30年12月現在は駒込地域活動センターのみ実 施)	区民課 地域活動セン ター	平成31年～		—	—	—	—	—	○		ふれあいサロンにおいて、オリパラに向け英会話術講座や、親子交流料 理教室でオリンピック参加国メニューに取組むなど、各地域活動センター でオリンピック・パラリンピック関連講座を開催する。

スポーツ振興等事業費補助金及び 観光インフラ整備支援補助金の活用状況について

1 スポーツ振興等事業費補助金 (東京都)

区市町村が東京 2020 大会の開催決定を契機として主体的に実施するスポーツ振興や地域の活性化につながる事業を支援する都の補助金のうち、ソフト事業を対象とする。

大会の理解促進、スポーツの普及啓発、海外の来訪者の受入体制整備、大会を契機とした文化の振興を対象とする「普及啓発等事業」と、障害者が参加できる継続的なスポーツ振興事業、前記以外の障害者スポーツ振興事業を対象とする「障害者スポーツ地域振興事業」の2つの区分に分かれる。

なお、「普及啓発等事業」の補助率は1/2、上限 5,000 千円、「障害者スポーツ地域振興事業」の補助率4/5、上限 3,000 千円である。

●平成 30 年度活用状況

区 分	交付申請事業	交付申請額
普及啓発等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックこども新聞 ・BUNKYO2020事業 ・文京スポーツセンターリニューアルイベント ・スポーツボランティア事業 ・パブリックビューイング関連事業 ・オリンピック・パラリンピック推進事業 ・ウォーキング事業 	5,000 千円
障害者スポーツ地域振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ施設個人利用促進事業 ・スポレクひろば ・障害者スポーツ振興等事業 	3,000 千円
合 計		8,000 千円

2 区市町村観光インフラ整備支援補助金 (東京観光財団)

東京都が策定した「外国人旅行者の受入環境整備方針」及び「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針」を踏まえて、区市町村が実施する外国人旅行者向けの受入環境を整備することを目的とした取組に対して、それに要する経費の一部を補助する。

なお、一区市町村当たり、平成 27 年度～31 年度までの合計上限 1 億円（補助率 1/2）

●平成 30 年度活用状況

所管課	交付申請事業名	交付申請額
区民課	・文京区コミュニティバスルートマップ（英語版）の印刷	599 千円
アカデミー推進課	・多言語観光案内リーフレットの作成	4,324 千円
経済課	・文京区ウェルカム商店街	956 千円
アカデミー推進課	・文京ミュージーズネットマップ（英語版）の印刷	1,054 千円
みどり公園課	・公衆・公園トイレの整備	41,898 千円
アカデミー推進課	・文京区デジタルジャーニー（多言語観光アプリケーションの制作）	2,539 千円
合 計		51,370 千円

平成30年度 オリンピック・パラリンピック推進事業一覧表

参考資料 1

No.	事業名	参画プログラム	実施時期	来場者数 (参加・登録)
1	オリンピック・パラリンピックこども新聞	教育	通年	100
2	シビックコンサート(コラボ展示)※応援プログラム	***	2018/5月～ 2019/3月	区民ひろば ***
3	文京さくらまつり ※3/31はH29実績へ	***	4/1	292
4	文京つつじまつり	***	4/14	387
5	777日前イベント in BUNKYO	スポーツ・健康	6/8～9	394
6	文京あじさいまつり	***	6/9	380
7	動物との共生を考える展示会	教育	6/12～14	1011
8	文京朝顔・ほおずき市	***	7/21～22	331
9	オリンピック2年前イベント(タヒチアンダンス)	文化	7/21	110
10	第2回 国際スポーツボランティア育成プログラム	教育	8/4、5	70
11	パラリンピック2年前イベント	持続可能性	8/24～25	466
12	文京子育てフェスティバル2018	***	9/2	79
13	第3回 国際スポーツボランティア育成プログラム	教育	8/26、9/2	117
14	ラグビーワールドカップ開幕1年前&パラリンピック開幕700日前ダブル記念イベント【ミニ講演会】	スポーツ・健康	9/20	73
15	ラグビーワールドカップ開幕1年前&パラリンピック開幕700日前ダブル記念イベント【コンサート】	スポーツ・健康	9/24	158
16	ラグビーワールドカップ開幕1年前&パラリンピック開幕700日前ダブル記念イベント【企画展】	スポーツ・健康	9/20～24	952
17	根津・千駄木下町まつり	***	10/20	271
18	第1回ボランティア育成セミナー	教育	10/27、28	45
19	女子サッカーカンファレンス	オールジャパン・世界への発信	10/28	150
20	嘉納治五郎師範とオリンピック	オールジャパン・世界への発信	10/28	300
21	嘉納治五郎師範とオリンピック(企画展示)	オールジャパン・世界への発信	10/27～11/2	区民ひろば ***
22	東洋大学 白山祭	***	11/2	124
23	白山下商店会チャリティ感謝市	***	11/2	203
24	文京菊まつり	***	11/10～11	522
25	文京オレンジデー「スポーツの力」	***	11/13	121
26	ぶんきょう博覧会(ぶんぱく)2018	***	11/16～17	470
27	第2回ボランティア育成セミナー	教育	12/16、23	106
28	第3回ボランティア育成セミナー	教育	1月予定	***
29	文京梅まつり	***	2月予定	***
30	国際交流フェスタ	***	3月予定	***
31	わんねこ競技紹介(多言語バージョン)	教育	3月末発行予定	***
32	文の京めぐり(手帳)	文化	3月末発行予定	***



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
<Tokyo 2020.NEWS-2018-287>
2018年12月26日

東京 2020 大会ボランティアの応募状況について

東京 2020 組織委員会が 2018 年 9 月 26 日（水）13 時から 12 月 21 日（金）17 時まで募集した東京 2020 大会ボランティアについて、186,101 人の方に応募いただきました。応募いただいた皆様には、感謝の気持ちをお伝えするとともに、一緒に大会を盛り上げていきたいと思っております。

【応募状況について】

応募完了者数：186,101 人（大会ボランティアマイページ登録者数：259,438 人）

※認証メールの未達等による応募未完了者は含まれておりません

※視覚に制約のある方の締切日は、2019 年 1 月 18 日（金）17 時

【応募状況（構成）について】

- ・男女比：男性 37%、女性 63%
- ・国籍：日本国籍 63%、日本国籍以外 37%
- ・活動希望日数：10 日未満 2%、10 日 37%、11 - 19 日 33%、20 - 29 日 12%、30 日以上 16%

【今後の予定】

2019 年 1 月 20 日（日）13 時：ネーミング投票締め切り

1 月～：オリエンテーションのご案内

2 月～：オリエンテーションの実施

9 月～：共通研修のご案内、マッチング不成立のお知らせ

10 月～：共通研修の実施

2020 年 3 月～：役割・会場のご案内

4 月～：役割別・リーダーシップ研修の実施

5 月～：ユニフォーム等配付

6 月～：会場別研修の実施



* 詳細は、大会ボランティア特設サイトをご覧ください。

URL : <https://tokyo2020.org/jp/special/volunteer/>

【応募者からのお問い合わせ】

TOKYO 2020 大会ボランティア運営事務局

電話:0570-08-2020 (IP 電話・国際電話等の場合 : 045-330-3036) ※平日 9 : 00 ~ 17 : 45 受付

Email: contact-center@volunteer.tokyo2020.jp

【本件に関するお問い合わせ】

東京 2020 組織委員会

広報局広報部戦略広報課

担当 : 藤原、田中

電話 : 03-6631-1949 / FAX : 03-3502-8874

Email : pressoffice@tokyo2020.jp

【公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会について】

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）と東京都により 2014 年 1 月 24 日に一般財団法人として設立され、2015 年 1 月 1 日付で公益財団法人になりました。第 32 回オリンピック競技大会は、2020 年 7 月 24 日（金）～8 月 9 日（日）の日程で、東京 2020 パラリンピック競技大会は、2020 年 8 月 25 日（火）～9 月 6 日（日）の日程で開催されます。東京 2020 大会に向けて組織委員会は、JOC、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）、東京都、政府、経済界、その他関係団体と共にオールジャパン体制の中心となり、大会の準備および運営に関する事業を行います。

Web: tokyo2020.org | Facebook: facebook.com/tokyo2020 | Twitter: twitter.com/Tokyo2020jp

Instagram: <https://www.instagram.com/tokyo2020/> | LINE: <https://line.me/R/ti/p/%40tokyo2020>

東京 2020 の大会ビジョン

スポーツには、世界を変える力がある。2020 年は、史上最もイノベティブで、世界中にポジティブな変革をもたらす大会とする。

1) 全員が自己ベスト 2) 多様性と調和 3) 未来への継承

<https://tokyo2020.org/>

- ・都庁記者クラブ
- ・スポ協記者クラブ
- ・JOC 記者クラブ同時発表



平成 30 年 12 月 26 日
オリンピック・パラリンピック準備局

東京 2020 大会 都市ボランティア応募者数について

東京 2020 大会において東京都が運営し、観客の方々をお迎えするなど、開催都市の顔となる都市ボランティアの平成 30 年 9 月 26 日（水）から 12 月 21 日（金）までの応募期間の応募者数は下記のとおりとなります。

ご応募いただいた皆さま、ありがとうございました。ご応募いただいた方には、平成 31 年 2 月から実施する面談・説明会等のご案内を 1 月から順次お送りします。

記

1 応募者数

36,649 人

(応募状況)

女性が約 6 割を占める

2 募集人数

20,000 人程度

※都市ボランティアの人数は 30,000 人です。募集人数の他に、次の方々 10,000 人程度を含みます。

東京都観光ボランティア及びラグビーワールドカップ 2019™日本大会において都内で活動したボランティアのうち東京 2020 大会においても活動していただけた方々、都内区市町村からの推薦者（5,000 人程度）など

3 今後のスケジュール

下表のとおり平成 31 年 2 月から面談・説明会等を実施していきます。

日程	内容
2019 年 1 月 20 日(日)13 時	ネーミング投票締め切り
2019 年 1 月	面談・説明会等のご案内
2019 年 2 月～7 月	面談・説明会等
2019 年 10 月～2020 年 2 月頃	共通研修
2020 年 4 月～	役割別研修・リーダーシップ研修
2020 年 6 月～	配置場所別研修
2020 年 6 月～	ユニフォーム等受取

※都市ボランティアに関する詳細は、「東京ボランティアナビ」をご覧ください。

<http://www.city-volunteer.metro.tokyo.jp/index.html>

4 その他

東京 2020 組織委員会が募集している大会ボランティアの応募完了者数は、本日、発表しております。

応募完了者数：186,101 人

「2020 年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020 年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「ダイバーシティ 政策の柱6 誰もが優しさを感じられるまち」

本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。

「カテゴリー：大会気運醸成 プロジェクト名：都民・国民参加プログラムの展開」

【お問い合わせ先】

オリンピック・パラリンピック準備局計画推進部運営課 下出

電話 03-5388-2880 都庁内線 38-805



文京区
シンボルマーク
▲区制70周年を契機に
制定した区のシンボ
ルマークです。

文の京
(ふみのみやこ)

区報 ふんきょう

平成31年
(2019) 1/25

毎月10・25日発行
発行/文京区 編集/企画政策部広報課
〒112-8555 文京区春日1-16-21

代表 ☎ (3812) 7111
https://www.city.bunkyo.lg.jp/

No.1708

■主な内容

各種無料相談	2面	東洋大学附属図書館(白山)の区民開放	4面
区議会2月定例会議	3面	第62回文京梅まつり	5面

大河ドラマ「いだてん」主人公

金栗四三 青春の地 文京区 プロジェクト

日本マラソンの父と称される金栗四三は、講道館柔道の創始者・嘉納治五郎や足袋店「播磨屋」店主の黒坂幸作など、多くの方の支えを得て、ここ文京区から日本人初のオリンピック出場を果たしました。金栗にとって文京区は、まさに「青春の地」でした。

区では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成及び観光振興を目的に、本作登場人物に関する様々な事業を展開してまいります。 図アカデミー推進課 ☎ (5803) 1174



(画像提供:玉名市)



▲大河ドラマ「いだてん」
主人公金栗四三青春の地
文京区プロジェクト
二次元コード

スタンプラリー

金栗四三が走って通学していたと想定されるコース周辺にあるゆかりの地7か所を、文京区観光アプリを活用し巡るスタンプラリーです。

参加される方はアプリ「旅道」をダウンロードしてください。

※詳細は区ホームページを参照

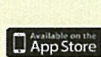
※クリアした方に景品をプレゼント。

図1月23日(水)~5月17日(金)



App Store又はGoogle Playから「旅道」を検索、若しくは下記の二次元コードからダウンロードしてください。

アプリのトップ画面右下「メニュー」から「スタンプラリー」をタップすると参加できます。



金栗四三 (かなくりしろう)

1910(明治43)年、熊本県から上京し、東京高等師範学校(現:筑波大学)へ入学し徒歩部に入学。4度のオリンピックマラソン代表に選出された。日本マラソン界の発展に大きく寄与し、日本マラソンの父と称される。

嘉納治五郎 (かのうじごろう)

講道館柔道の創始者。東京高等師範学校(現:筑波大学)の校長として教育に力を注いだ。また、アジア初のIOC委員となり、金栗と三島を率いてストックホルムオリンピックに団長として参加した。

三島弥彦 (みしまやひこ)

東京帝国大学(現:東京大学)在学中に陸上競技(短距離)でストックホルムオリンピックに参加。旗手を務める。

黒坂幸作 (くろさかしんさく)

大塚仲町にあった「播磨屋」の店主。金栗四三は、一般的な足袋でオリンピックに出場したが、マラソンの距離には耐えられなかったため、金栗が黒坂に依頼し、足袋を改良。初めてのマラソン用足袋を製作した。

トークショー

出演者をお迎えし、ドラマの見どころについてお話しする、大河ドラマ「いだてん」トークツアーin東京都文京区を実施します。

図3月23日(土)午後3時30分~4時30分 文京学院大学本郷キャンパス

仁愛ホール(向丘1-19-1)▶出演 中村勸九郎(金栗四三役)、生田斗真(三島弥彦役) 図どなたでも(18歳未満は保護者同伴) 図無料 大河ドラマ「いだてん」トークツアー申込特設サイト 図 https://www.entrysta.com/form/idadentalk20190323又は往復はがき(1枚2人まで)に「いだてん」トークツアー代表者の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・申込人数・同行者の氏名(ふりがな)・年齢・住所(区内在勤・在学者は勤務先、学校名も)と返信用にもあて先を明記し、〒105-0014東京都港区芝2-29-10 ユニゾ2丁目ビル7階大河ドラマ「いだてん」トークツアーin東京都文京区観光募集事務局へ 図 図観光募集事務局 ☎ (5418) 5062(月~金曜午前10時~午後6時、祝日を除く) 図 idaten-talktour@event-rangers.jp、スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック担当 ☎ (5803) 1309 図 2月8日(金)

※当日、身分証明書を持参・申込多数の場合は抽選

ウォーキングイベント

スポーツ推進委員から正しいウォーキングの姿勢や、街中での歩き方のポイントについて学んだ後、金栗四三に縁のあるスポットを巡ります。

図3月23日(土)午前8時30分~午後1時 図 教育の森公園集合 図 小学生以上の区内在住・在勤・在学中で3時間程度歩く体力のある方(小学生は保護者同伴) 図 200人(抽選) 図 無料 図 往復はがき(1枚5人まで)に「いだてんウォーキングイベント」参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号(在勤・在学者は勤務先、学校名も)と返信用にもあて先を明記し、〒112-8555文京区スポーツ振興課 ☎ (5803) 1308へ 図 2月28日(休)必着

※参加者の中に1人以上区内在住・在勤・在学者がいること。

※天候により内容変更の場合あり、小雨決行(荒天時は中止)



区立図書館での 特設コーナー設置

金栗四三をはじめ、オリンピック・パラリンピック、マラソン、筑波大学、嘉納治五郎、古今亭志ん生など、大河ドラマ「いだてん」に関連する様々なジャンルの資料を展示しています。2020年までの100余年を読書で駆抜けてみませんか。 図 真砂中央図書館 ☎ (3815) 6801

企画展

金栗四三、嘉納治五郎らが活躍した時代をVR映像やエピソードを交え紹介するほか、NHK等関連団体によるPRブースを盛り込んだ企画展です。

図3月23日(土)~28日(休) 図 ギャラリーシビック

※ふるさと歴史館でも4月13日(土)~5月12日(日)まで展示を実施。

パネル展示

大河ドラマ「いだてん」の説明や登場人物のパネルを展示します。

図2月9日(土)午前10時~15日(金)午後4時 図 シビックセンター1階アトリウム周辺

フラッグの掲出

1月下旬~3月中旬までの間、区内商店街街路灯にフラッグを掲出します。



特別公開講座 「いだてん金栗四三、文京を走る」

大河ドラマの監修に携わった講師が、文京区にゆかりの深い金栗四三の素顔に迫ります。

図3月7日(土)午後2時~4時 図 シビックホール小ホール 図 真田久氏(筑波大学教授) 図 15歳以上の区内在住・在勤・在学者(中学生を除く) 図 300人(抽選)

図 無料 図 往復はがき(1人1枚)に「特別公開講座」住所・氏名(ふりがな)・

年齢・電話番号(在勤者は勤務先名・所在地・電話番号、在学者は学校名も)と返信用にもあて先を明記し、〒112-0003文京区春日1-16-21(財)文京アカデミー学習推進係 ☎ (5803) 1119 図 (5803) 1341へ(文京アカデミーホームページ) 図 https://www.b-academy.jp/からも申込可 図 2月25日(月)

※手話通訳・保育(3~6歳の就学前児、定員3人)あり。詳細は上記へ。

▶協力 文の京地域文化インタープリターの会

文京区東京2020オリンピック・パラリンピック推進本部
構成員名簿（庁議構成員）

平成30年12月1日現在

	職名	氏名	
1	本部長	成澤 廣修	区長
2	副本部長	瀧 康弘	副区長
3	副本部長	佐藤 正子	教育長
4		久住 智治	企画政策部長
5		吉岡 利行	総務部長
6		八木 茂	危機管理室長
7		松井 良泰	区民部長
8		小野 光幸	アカデミー推進部長
9		木幡 光伸	福祉部長
10		加藤 裕一	子ども家庭部長
11		石原 浩	文京保健所長(保健衛生部長兼務)
12		中島 均	都市計画部長
13		中村 賢司	土木部長
14		山本 育男	資源環境部長
15		鵜沼 秀之	施設管理部長
16		田中 芳夫	会計管理者
17		山崎 克己	教育推進部長
18		野田 康夫	監査事務局長
19		竹越 淳	区議会事務局長
20		大川 秀樹	企画政策部 企画課長
21		新名 幸男	企画政策部 財政課長
22		久保 孝之	企画政策部 広報課長
23		石嶋 大介	総務部 総務課長
24		松永 直樹	総務部 職員課長